



外国語ご担当の先生方はもちろん、外国語教員を目指す学生の方、外国語以外の演習科目ご担当の先生方や高等学校の先生方も是非ご参加ください。

英語教育とフランス語教育の第一人者を講師にむかえ
よりよい授業のありかたをワークショップ形式で考えます

公開研究会

外国語話者を教室空間で育てるために 授業づくりワークショップ

日時：2016年1月9日（土）13時00分～17時00分

場所：宮城学院女子大学 講義館C511教室

入場無料 予約不要 使用言語：日本語、英語、フランス語

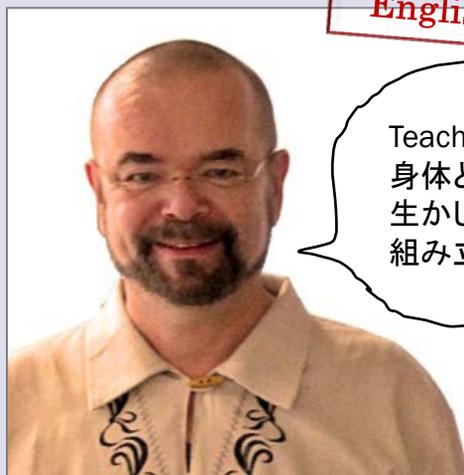
マーク・ヘレガスン (Marc Helgesen)

宮城学院女子大学国際文化学科教授、
国際多読教育協会会長。

専門：英語教授法

著作、論文は150点以上に及ぶ。英語教授法の
第一人者として、世界的に活躍。脳科学から見た
ポジティブ心理学と外国語習得の関係について
の業績多数。

English 英語



Teach actively!
身体と空間を
生かして授業を
組み立てましょう

仏語 français



國枝孝弘 (Takahiro Kunieda)

慶應義塾大学総合政策学部教授、兼政策メディア研究科
委員。文学博士。

専門：フランス文学、フランス語教育

NHKテレビフランス語会話講師、ラジオ講座の講師を5年
にわたってつとめた。著書『気持ち伝わる！

フランス語リアルフレーズBOOK』(共著)など、緻密な研究
に裏打ちされた教材編纂多数。

多言語教育の普及にも尽力。



ワークショップの詳細は、宮城学院女子大学一般教育科サイトにて発表(12月下旬)